

平成22年度財団法人北九州市都市整備公社事業計画

1 駐車場等管理事業

(1) 駐車場管理業務

駐車場需要に対処するため、北九州市及び北九州市土地開発公社の未利用地を有効活用して、月極駐車場を開設し管理を行う。また、新規駐車場の開設に努める。

区 分	箇所数	駐 車 場 の 名 称
小倉北区	11	田町、金田、菜園場東、末広、末広第二、大手町下 下到津、西港、竪町、竪町第二、大手町東
小倉南区	1	上石田
若松区	1	若松駅南
八幡西区	7	夕原町、折尾一丁目、皇后崎、萩原、陣原駅北口 本城駅前、穴生
戸畑区	2	戸畑駅北口、戸畑川代
計	22	

(2) 有料公園広報活動等事業

公社本部で各有料公園と連携を図り、効率的・効果的な広報活動を行う。

2 指定管理施設の管理運営

■ 到津の森公園・ひびき動物ワールド

(会計：到津の森公園指定管理事業特別会計)

【基本方針】

到津の森公園は、世界の動物やその生息環境について楽しく学び、生活に身近な自然と手軽にふれあうことにより、都市生活者である市民がさらに様々な自然にふれ、自然を感じ環境についての認識を深める「公園づくり（市民と自然を結ぶ『窓口』）」を目指している。

ひびき動物ワールドは、動物とのスキンシップのルールを学ぶことを通して、自然の営みを大切にする「やさしさ」「たくましさ」を自ら学んでいくことをねらいとした体験学習施設とする。

- ① 自然環境や動物とのふれあいを通じて楽しみながら学習する「自然環境教育施設」とする。
- ② 市民や企業などから様々な協力が受け入れられる「市民が支える公園」とする。
- ③ 良質なサービスを継続的に提供するため「効率的な運営」を目指す。
- ④ 「計画的な飼育・展示」を行なう。

(1) 到津の森公園管理運営事業

① 施設運営事業

ア 動物展示（展示数100種、500点）

世界の動物ゾーン	草原の世界（キリン、シマウマ、フラミンゴ、ライオンなど） 林床の世界（トラ、セイロンゾウ、チンパンジーなど） 樹冠の世界（オオサイチョウ、フクロテナガザルなど）
郷土の動物ゾーン	郷土の水辺（オシドリ、カモ、トキ類など） 郷土の森林（タヌキ、ムササビ、フクロウなど）
ふれあい動物園ゾーン	動物とのふれあいコーナー（ヤギ、レッサーパンダ、ウサギ、ロバなど）
里のいきもの館	シマヘビ、タガメ、ヒキガエル、魚類など

イ ロバの騎乗

ふれあい動物園でロバの騎乗を行う。

② 遊戯施設事業

観覧車、ミニモノレール、サイクルモノレール、子供汽車、メリーゴーラウンドなどの遊具を運行する。

③ 売店等事業

売店、レストラン及び自動販売機を設置し、営業を行う。

④ イベント事業

入園者に対するサービス向上及び集客対策として、夜間開園、ファン感謝祭、林間学園、カブトムシ・クワガタ展等のイベントを実施する。

主要イベント名	実施時期	事業内容
動物・写真家さとうあきらの到津の森写真展&阿部いづみの石ころたちの動物園	3月20日(土) ～ 5月31日(月)	動物・写真家さとうあきらさんによる写真展と阿部いづみさんの動物を描いたストーンペインティングを展示

夜間開園	年間 21 日	常設の夜間照明を利用し、ゴールデンウィーク、夏休み（8月のみ）、クリスマスに夜間開園を実施
ファン感謝祭	22.10. 3(日) 23. 3.21 (祝)	友の会会員、動物サポーター等、到津の森を支援している個人・団体に感謝するとともに、継続加入キャンペーンを展開
林間学園	夏休期間中 (1期5日、 3期実施)	都心に位置する到津の森を舞台に自然を愛し、動植物に親しみ、友情を深めながら社会生活を身につけることを目的として開催
カブトムシ・クワガタ展	22. 7.17(土) ～ 22. 9. 5(日)	世界の生きたカブトムシ・クワガタを展示するとともに日本のカブトムシ・クワガタにふれあえるコーナーを設置
ミモザフェア	23.2.11(祝) ～ 23.3.13(日)	県内でも有数の数を誇るミモザをPRして、期間中「ミモザの春～恋する動物たち」と題し、この時期ならではの”恋”のイベントを開催

⑤ 物品販売事業

到津の森公園で、動物の売りエサ等の物品販売を行う。

⑥ 動物サポーター事業

北九州市から委託を受けて、到津の森公園における飼育動物のエサの調達、動物サポーター寄付者に対するパスポートの発行及び管理等の業務を行う。

⑦ 教育プログラム事業

北九州市から委託を受けて、遠足訪問校向けプログラムや小学校先生向け研修等の学習プログラム策定及び実施業務を行う。

⑧ 旭山動物園映像配信管理事業

北九州市から委託を受けて、旭山動物園とのライブ映像配信に伴う機器の点検等管理運営業務を行う。

⑨ マダガスカル希少動物保護事業

北九州市から委託を受けて、マダガスカル希少動物の輸入に関する業務及びマダガスカルへ飼育職員の派遣研修等を行う。

⑩ 傷病野生鳥獣保護事業

福岡県から委託を受けて、傷病鳥獣の治療に必要な施設、医療品、飼料等の整備及び野生傷病鳥獣の治療、快復した鳥獣の放鳥獣の業務を行う。

(2) ひびき動物ワールド管理運営事業

① 施設運営事業

ア動物展示（展示数3種、約200点）

カンガルー	イースタングレーカンガルー
	イエローフーティッドロックワラビー
ウォンバット	コモンウォンバット

② えさ販売事業

ロックワラビーに対するえさの販売と記念撮影を行う。

■ グリーンパーク

(会計：響灘緑地指定管理事業特別会計)

【基本方針】

「豊かで、恵まれた自然/生物資源を活かし、“こころ”と“からだ”の健やかさをつくる」という、響灘緑地の基本コンセプトを念頭に置いた管理運営を心がけ、来園者から“グリーンパークに行きたい！、来てよかった！、ぜひまた行きたい！”と思われ、満足していただけるような質の高いサービスを提供します。

- ①豊かで多様な自然性をモチーフとした表情を演出する公園づくり
- ②花と緑による文化的空間を創出する公園づくり
- ③花いっぱいの生き活きとした公園づくり
- ④自然資源活用型のレクリエーション活動を行なえる公園づくり
- ⑤多様な利用者ニーズに対応できる公園づくり

(1) 施設運営事業

- ①都市緑化センター管理運営事業
- ②熱帯生態園管理運営事業
- ③サイクリングターミナル管理運営事業
- ④ポニー管理運営事業

(2) 遊戯施設運営事業

サイクルポート、おもしろ自転車、四輪バギー等の営業を行う。

(3) 売店等事業

売店、レストラン及び自動販売機を設置し、営業を行う。

(4) イベント事業

入園者に対するサービス向上及び集客対策として、春のフラワーフェスタ、春・秋のバラフェア等のイベントを実施する。

主要イベント名	実施時期	事業内容
‘10春のフラワーフェスタ	22.3.25(水) ～ 22.5.5(祝)	春の訪れを園内一円の花々で演出するとともに、各種イベントを開催
春のバラフェア	22.5.12(水) ～ 22.5.30(日)	320種 2,500株のバラの見頃にあわせて、ガイドツアーやイベントの開催及びバラ関連商品の販売
秋のバラフェア	22.10.23(土) ～ 22.11.7(日)	
夏まつり	8月中旬	フリーマーケットの薄暮開催や縁日等のイベントを開催
第19回ひびきマラソン	23.3.6(日)	平成5年3月に、公社設立20周年記念事業として開催され、今回19回目を迎える大会

(5) 物品販売事業

バラ苗やポニーのエサの販売等を行う。